

骨材のアルカリシリカ反応性試験（化学法）報告書



〒700-0943

岡山県岡山市南区新福一丁目21番37号

一般社団法人 岡山県コンクリート技術センター

TEL:086(264)6374 FAX:086(264)6879

承認署名者 所長 加藤 美千夫



株式会社 ケイナン 殿

試験品目に関する説明【顧客申請事項】

顧客の名称	株式会社 ケイナン
連絡先	島根県仁多郡奥出雲町横田1536
試料の種類	砂(川砂)
岩石名	—
産地	島根県仁多郡奥出雲町横田地内
採取日	2024年4月2日
採取場所	ストックヤード
備考	—

試験結果【試験所証明事項】

受付年月日	2024年4月3日				
識別番号	K240003				
試験終了日	2024年4月10日				
試験場所	一般社団法人岡山県コンクリート技術センター 分析室				
試験方法	JIS A 1145-2022〔骨材のアルカリシリカ反応性試験方法（化学法）〕に従いアルカリ濃度減少量及び溶解シリカ量の測定を行った。なお、溶解シリカ量は、吸光光度法によって測定した。				
試験結果	番号	1	2	3	平均
	試験項目				
	アルカリ濃度減少量 (Rc)mmol/L	39	36	36	37
	溶解シリカ量 (Sc)mmol/L	25	25	24	25
判定	無害				
	判定基準	a)溶解シリカ量(Sc)が10mmol/L以上で、アルカリ濃度減少量(Rc)が700mmol/L未満の範囲では、溶解シリカ量(Sc)がアルカリ濃度減少量(Rc)未満となる場合、その骨材を“無害”と判定し、溶解シリカ量(Sc)がアルカリ濃度減少量(Rc)以上となる場合、その骨材を“無害でない”と判定する。 b)溶解シリカ量(Sc)が10mmol/L未満でアルカリ濃度減少量(Rc)が700mmol/L未満の場合、その骨材を“無害”とする。 c)アルカリ濃度減少量(Rc)が700mmol/L以上の場合は判定しない			

■本報告書は、顧客が採取し顧客が持ち込んだ試験品目に対する結果を示すものです。

■当センターの事前承認なしに、この報告書の一部分だけを複製して用いることは禁じられています。

以上